

## 山梨県電機商業組合

「デジタル家電110番」

活動中

ACTIVE KUMIAI



熱心に受講する組員

山梨県電機商業組合（興石和泉理事長）は、平成23年7月24日から本格化する地上デジタル放送に備え、アンテナ工事や設定方法などについての研修会を開催した。

全国で地上デジタル対応テレビが、1月単月で約84万台増加して累計約3,044万台となり、3,000万台の大会を突破した。今年は、オリンピックも控えており地上デジタル対応テレビへの移行が今後急速に拡大して行く見

通しがある。

しかし、デジタル機器は接続・設定等も複雑になってきている。仮にCATV受信世帯のように、室内のアンテナ端子まで地上デジタル放送が届いている場合でも、適正な設置工事・設定作業が行われていなければ、正常な地上デジタル放送は受信できない。

また、アンテナ工事はメーカーサービスの業務範囲外であり、接続・設定作業などは保証の対象外、機器特有の機能も多く分厚い説明書を読んでも、簡単に理解出来ないものも多い。例えば、メーカーにより呼び名や方式も異なるため、総務省NHK、メーカーのサービス窓口に苦情が多数寄せられている事実がある。

そこで組合は、山梨県中小企業団体中央会の組合研究集会事業を活用して迅速に対応できるよう、『デジタル110番山梨』に登録している116店が研修を受け、技術向上を図った。

「デジタル」については、お気軽に、あなたの町のでんき屋さんにご相談下さい。



受信電波講習